

小牧市民病院 血液内科

紹介内容

- 病棟の様子
- 2019～2020年症例
- 2019～2020年業績
- 血液内科の魅力



血液内科病棟 (9階東)

クリーンルーム：16床

入院患者数：30-40名程度



血液内科

血液内科専門医：4名



カンファレンスの様子

ローテート中の研修医には
専門医がしっかり指導、
サポートします！

新規入院患者

2019年

急性白血病：13人 (AML 12人、ALL 1人)
慢性骨髄単球性白血病：1人
骨髄異形成症候群：15人
悪性リンパ腫：65人 (HL 2人、NHL 63人)
成人T細胞白血病/リンパ腫：2人
原発性マクログロブリン血症：3人
多発性骨髄腫：10人
骨髄増殖性腫瘍：5人
発作性夜間ヘモグロビン尿症：1人
特発性血小板減少性紫斑病：12人
再生不良性貧血：3人
Vit.B12欠乏性貧血：1人
溶血性貧血：1人

2020年

急性白血病：19人 (AML 11人、ALL 8人)
慢性白血病：2人 (CML 1人、CLL 1人)
骨髄異形成症候群：19人
悪性リンパ腫：77人 (HL 4人、NHL 73人)
成人T細胞白血病/リンパ腫：1人
原発性マクログロブリン血症：2人
多発性骨髄腫：20人
骨髄増殖性腫瘍：4人
特発性血小板減少性紫斑病：8人
再生不良性貧血：3人
アミロイドーシス：2人
後天性血友病：2人
溶血性貧血：1人

症例満載です！

血液内科2019業績

学会発表

日本血液学会学術集会：3演題

日本緩和医療学会学術大会：1演題

日本臨床腫瘍学会学術集会：1演題

日本血液学会東海地方会：3演題

講演会・セミナー：3演題

血液内科2020業績

学会発表

日本血液学会学術集会：2演題

日本血液学会東海地方会：2演題

学術論文：4報

*SARS-CoV-2蔓延の影響もあり発表は例年より少なめでした。

血液内科の魅力

□ 診断から治療まで自分自身で行うことができる。

血液内科では患者さんを最初から最後まで、フォローアップも緩和ケアも全てやる気になればできます。

□ 研究と臨床が近い。

研究が進みやすい理由の 1 つとして、研究の材料が血液や骨髄など軽易に採取できるものが多い。研究成果を臨床に戻すのも比較的速いという特徴。

新しい分子標的薬を使用した臨床研究をしたい人はもちろん、分子生物学や免疫学、遺伝子学などに興味がある場合は、特に面白いと思います。

□ 臨床能力として「救急」「総合内科医」としての能力が必要。

抗癌剤治療などを行うため、患者さんの管理能力（総合内科）や急変時対処能力（救急）が求められます。そういったものを鍛えられるというのも、血液内科の面白いところだと思います。

最後に

- 血液内科に興味のある先生は是非見学にお越しください。
- 特に、たくさんの血液疾患症例を経験したい先生にはお勧めの病院です！